



希望ヶ丘



○ 1年「職業講話」

1年生は「職業講話」を行いました。世界的に「13歳という年齢」は、大人の世界の入り口にいるという認識があり、将来の職業について学ぶことが大切だとされています。学校教育でもキャリア教育が重視され、本校も中学1年は「職業講話」や「職業調べ」を実施しています。

今回は、富士市役所のシティープロモーション課（公務員）、岳南Fモスペリオ（スポーツ選手）、訪問介護リハビリテーション（看護・介護）、日本航空（客室乗務員）、五十鈴中央（鋼板製造・流通）の5名の講師に来校していただきました。生徒たちは講師の話から仕事の大変さに驚きつつも、またそれぞれの仕事にやりがいなどがあることを知ったようです。



特に、客室乗務員さんからの「5種類の飛行機を運行しており、それぞれの飛行機に乗るために、毎年1回の実技と筆記試験に合格しなければならない。その度に試験勉強をし直している。」という話に、社会人になっても勉強し続けていることの苦勞に共感している生徒が多く見られました。また、お客様の大切な命を預かっている重責から解放される「無事にフライトが終わった時の感動」や、新しい体験をした時などの喜び等、仕事をするのはお金を稼ぐためだけではないという感想を持つことができました。

○ 2年「シズクリ」

2年生は、「シズクリ」の校内発表会を行いました。

今年度は、地元の企業であるジャトコ、リョービ、建テムの3社のリソース（資源：それぞれの企業の持つ技術や強みなど）と、富士市のリソースを組み合わせることで、どのように社会を良くしていけるか、有効活用していくことができるかということを考えました。

社会人の生産性や収益を重視した発想ではなく、中学・高校生の自由

な発想が企業にとっては面白いよ

うです。また、中高生にとっても地元でどのような企業があるのか。自分たちが住む富士市について改めて見直す機会となります。

生徒たちは3DプリンタやAI、ドローン技術やAR技術、特殊合金など企業のリソースを駆使して、富士市の様々な場所のドローンによる監視、AIによる防災対策や、損傷してもその場で修理できるガードレールなど、様々な面白い発想で、新しいものを生み出していました。



○ 3年 進路に向けて

11月は3年生にとって、11月テスト(11/6の技能教科、11/13の5教科)、第2回学力調査テスト(11/27)と試験続きの1か月間でした。12月上旬の三者面談では、具体的に志望校を決めていくことになります。

1月には面接練習も実施します。その高校入試面接の中で公立・私立問わず、すべての学校で聞かれる圧倒的第一位は「志望理由」です。「なぜ本校を志望しましたか？(専門学科を志望した場合は、なぜ普通科ではなく、工業科・商業科・総合科を選んだのですか?)」と質問されます。毎年、何十人もの中学生を相手に面接をしている高校の先生方です。「志望校で3年間何に取り組むのか。高校卒業後にどのようなってきたいのか」について、三者面談や冬休みを利用して、お話をする機会を作って頂き、面接でも自然に語れるようにご協力をお願いします。学校でも面接練習を繰り返し行っています。

なお、本校の3年生の面接練習の日は、1月20日(火)の5・6時間目となります。多くの生徒が受験する私立高校入試の2週間前に企画しております。

○ A組・B組・C組「サツマイモ堀」

A組・B組・C組は合同で「サツマイモ堀」を行いました。

生徒たちは、初夏に畑を耕して植えたサツマイモが大きく育っているのか楽しみにしていました。「今年のサツマイモは出来がよくなく、不作だ」というニュースがやっており、掘る前は心配していました。しかし、芋の蔓を引っ張っても抜けないほど大きく育ち、生徒たちは、「山芋堀り」のように、サツマイモを傷つけないように協力して、手でサツマイモの周りの土をかき出していました。



B組の生徒は、3年理科の授業内容である「栄養生殖」について春に勉強しました。植物は体の一部に栄養を蓄えてイモをつくるものがあります。そのイモを植えると、遺伝的に同じ品質のものが毎年できることになります。サツマイモはイモを根に作りますが、サツマイモはイモを地下茎(ちかけい:土の下の茎の部分)に作ります。その証拠に、葉緑体を持つのは葉と茎だけなので、ジャガイモについては、日光に当てると葉緑体が発生して表面が緑色に変化していきます(これには毒があるので、緑になったら食べないでください)。こちらの実験は簡単なのですが、サツマイモは掘ってみないとわかりません。生徒たちは「間違いなく、サツマイモは根っこ」であることを実感していました。教職員も実際に体験することの大切さを実感しました。

なお、A組・B組・C組は、12/18(木)に「三校合同交流クリスマス会」を企画しています。